

まちづくり会議

第2回 青葉・厚別西

地域の各団体の皆さんが、自らの手で住みよいまちを作るために、まちづくりに取り組んでいます。厚別には地区ごとに6つのまちづくり会議があり、その会議の様子を3回にわたって紹介しています。

青葉地区まちづくり会議



6月19日開催の会議の様子

藤堂 恭平議長を中心に、「地域で子どもを育てる部会（地育部会）」の設置などが新たに検討されました。

厚別西地区まちづくり会議



6月23日開催の会議の様子

48団体66人が参加し、植松真三議長の進行のもと、防犯・防災や見守り活動について話し合いました。

市民自治

みんな

まちづくり

「市民が主役のまちづくり」を進めるためのルールである自治基本条例が、本年4月に施行されました。地域で取り組まれているさまざまなまちづくり活動は、市民自治の出発点であり、住みよい地域を支えるものです。このコーナーでは、そうした各地域での取り組みを紹介していきます。

地域で支える子育て

小学校で子育てサロン

「子育てサロン」は、親子が気軽に集い、自由に遊んだり地域の方と交流できる場です。もみじ台地区では、小学校の余裕教室を利用した子育てサロンの活動が盛んです。



もみじ台小学校の子育てサロンの様子。同地区では、もみじ台南小学校でも開催されています。

会場の一つとなっている、もみじ台小学校のサロン「北のもみじっ子」では、同校の児童が休み時間に自由に出入りできます。参加しているのは、赤ちゃんが好きな子、慣れていなくて恐る恐るという子などさまざまです。サロンに参加する児童にとって、赤ちゃんとのふれあいや、お母さんとの会話は、自分の幼いころに思いをはせ、親への感謝や家族について考えるきっかけとなっています。

主催している

民生委員児童委員協議会の赤坂

弘子さんは、「こ

こではお年寄り

や小学生など、

いろいろな人と

ふれあうことができます。

赤ちゃんはこの時期のふれあいで人を怖

がらなくなり、お母さんは、近所

に知り合いが増えて相談しやす

なり子育てに安心感が生まれます」と

と話します。サロンを利用して

いるお母さんは、顔見知りが増えて、

道などで声をかけてもらうことが

多くなったと笑顔で話しています。

小学校での子育てサロンは、世

代を超えたふれあいの場として、

地域全体で支える子育て環境づく

りに大いに役立っています。



サロンでの七夕会の様子。小学生も一緒に短冊を書いて、かざりました。

